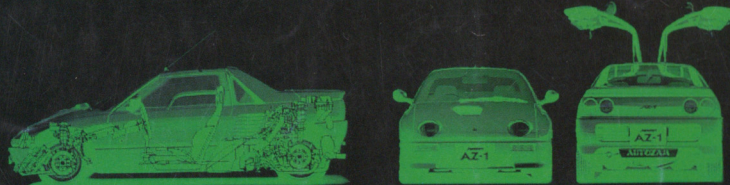


STEEL SKELETON MONOCOQUE FRAME
ALL PLASTIC OUTER PANEL
2-SEATER CABIN
GULL WING DOORS
FULL GLASS CANOPY///
REAR MIDSHIP 660 DOHC TURBO ENGINE
INTER COOLER///
5-SPEED MANUAL TRANSMISSION
STRUT SUSPENSIONS
4-WHEEL DISC BRAKES
155/65R13 STEEL RADIAL TIRES ///



POWER UNIT
/// 660 DOHC 12-VALVE ENGINE
/// TURBO-CHARGER WITH INTER COOLER
/// EPI: ELECTRONIC PETROL INJECTION
/// MAX. POWER: 64ps/6500rpm(net)
/// MAX. TORQUE: 8.7kg-m/4000rpm

DIMENSIONS
/// OVERALL LENGTH: 3295mm
/// OVERALL WIDTH: 1395mm
/// OVERALL HEIGHT: 1150mm
/// WHEEL BASE: 2235mm
/// TREAD(FRONT/REAR): 1200mm/1195mm
/// GROUND CLEARANCE: 135mm
/// WEIGHT: 720kg

Autozam

AZ-1

GULLWING

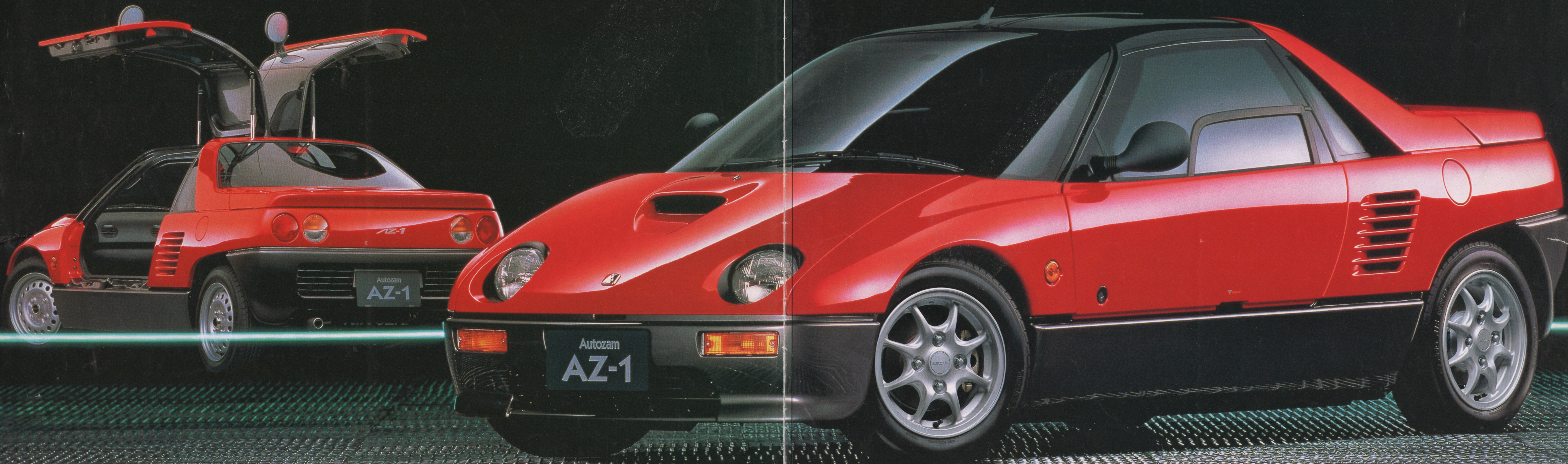
絶対的なスピードでもなく、背伸びしたアビアランスでもなく、
手に入れたかったのは、いちばんビュアなクルマの原点、
“マンマシン・レスポンス”。
そのひたむきな情熱が、1台のミッドシップ2シーターに凝縮した。

オートザムAZ-1。

かつてないクイック&リニアなハンドリング感覚。
ドライバーとクルマがひとつになれるタイトなキャビン。
そして、テイストにこだわったTYPE-L、ラインアップ。
あえて常識を捨て、走る楽しさに徹したその成り立ちは、
ひょっとすると異端かもしれない。

未体験ハンドリングマシン。

Autozam
AZ-1
GULLWING



Handling Innovation

クルマを操ることがこんなに楽しいなんて、知らなかった。

なぜリアミッドシップなのか。なぜガルウイングなのか。

なぜスケルトンモノコックなのか。

AZ-1のキャビンに収まり、タイトコーナーを

ふたつみつつクリアしてみれば、その謎はたちどころに解ける。

まさに、クルマの楽しさの原点が、そこにあることを。



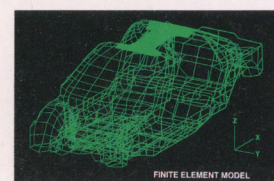
俊敏な運動性能を支える
ミッドシップパッケージ。

AZ-1のパッケージは、クルマを手足のようにコントロールする楽しさを求めて、なによりもダイレクト&リニアなハンドリングを実現するための一点に集約して開発された。エンジンのリアミッドシップや2シーター設計などにより、前後重量配分を適性化したうえで、Z軸にドライバーの位置を近接。ステアリング操作に即応し、ドライバーを中心にクルマが姿勢を変える俊敏な回頭性を身につけた。さらに徹底した低重心位置により、ロールを抑えた高いコーナリングスタビリティを実現している。

ハンドリング指向の
高剛性ボディ。

AZ-1は、そのシャープなハンドリング性能を実現するためにボディ構造から力を注いでいる。その基本となるのが、軽さと強さを高次元で両立したスケルトン(骨格)モノコックフレーム。

通常と比べ、1.5倍の強さを発揮し、きわめて高い曲げ・ねじれ剛性を実現した。また、ガルウイングドアの採用により、通常2倍の高さを持つ大断面サイドシルを確保。サイドシルそのものを堅固なフレーム構造体とすることで、より頑強



オールプラスチックアウターパネル
スケルトンモノコックを被う外板は軽量プラスチック製。塗装についても、一般のスチールボディと同等の強度・耐久性を確保している。

スケルトンモノコック
軽量強靱なスチール製のスケルトン(骨格)モノコック。ハンドリング性能に直結するダイナミック剛性とともに、堅固な耐衝撃強度を備える。

前後重量配分44:56(2名乗車時)
Z軸(ヨ一慣性軸)にドライバーの位置を近接。クルマが自分のからだを中心に回頭するような一体感に満ちた操縦感覚を提供する。

ガルウイングドア
ドアを開けたときの側方への張り出し分は、最大でボディサイドから320mm(片側)。ドア内部には、サイドインパクトバーを備える。

リサイクル対応プラスチック
すべてのプラスチック部分に、材料としての再利用と熱エネルギー源としての再利用が可能な素材を使用。

リアミッドシップ
軽量コンパクトな高性能DOHCターボエンジンをリアアクスル前方に搭載したリアミッドシップ。

大断面サイドシル
ガルウイングドアの採用により、サイドシル断面(特に高さ方向)を飛躍的に大型化。キャビン空間の強度を大幅にアップしている。

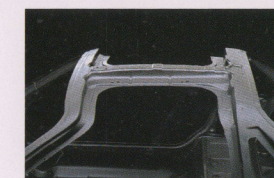
PHOTO: メーカーセットオプションTYPE-L装着車

なボディを獲得した。そして、この堅固なスケルトン構造によって可能になったのが、アウターパネルのオールプラスチック化。車重の減量に寄与するとともに、成形の自由度が高く、AZ-1の斬新なスタイリングにも大きく貢献している。

走る楽しさの基本。

目指したのは確かなセーフティ性能。

乗員の側方に設けられた、堅固な大断面サイドシル。2シーター・リアミッドシップなどによりボディ前後に確保したクラッシュブルゾーン。B・Cピラーとリアヘッダーとを結合

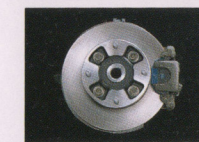


した、ロールオーバー機能のルーフといった、乗員を保護するボディ構造に加え、AZ-1には数々の高い安全性能が備わっている。

例えばブレーキ。耐フェード性に優れ、安定した制動力を発揮する高性能4輪ディスクタイプを採用。4W-ABS*



(4輪アンチロック・ブレーキシステム)もメーカーオプションで用意されている。またドア内部には、サイドインパクトバーを装着。



加えて、ルーフ部にはハイマウントストップランプを装備。もちろん、アクシデントを速やかに回避できるAZ-1の優れた運動性能が、セーフティドライブを根本から支えていることはいうまでもない。

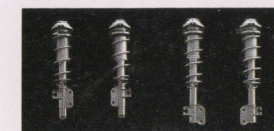
*4W-ABSはメーカーセットオプションTYPE-Lとの同時選択はできません。

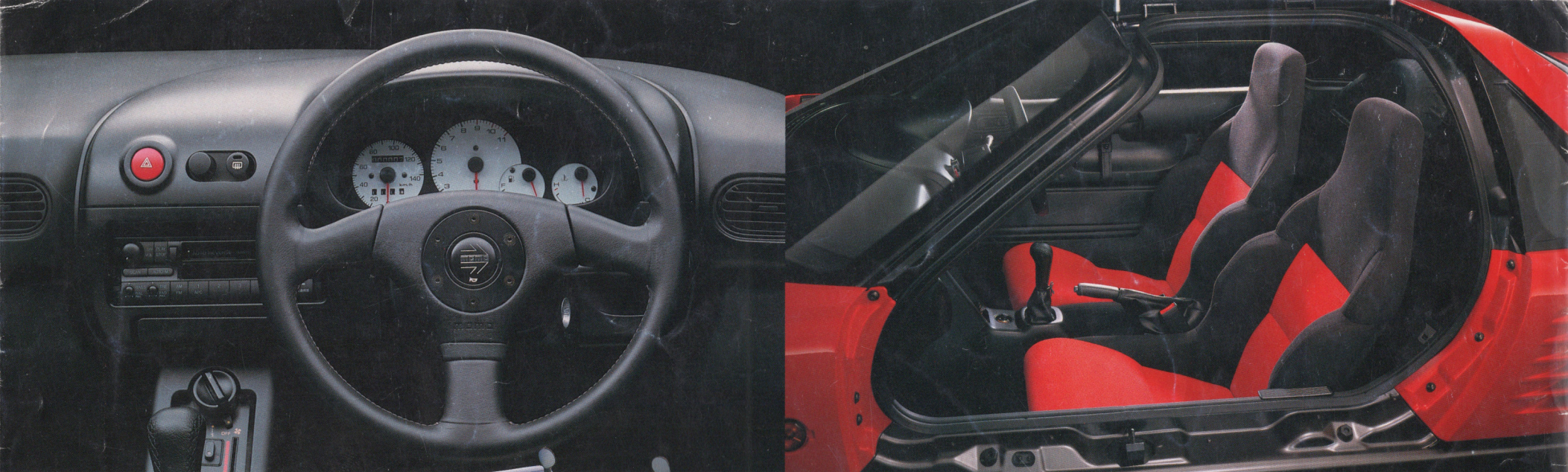
走る楽しさを研ぎ澄ます
パワーユニット。

リアミッドに横置きで搭載されたパワーユニットは、軽量コンパクトな660DOHC12バルブインタークーラーターボエンジン。EPI(電子制御燃料噴射装置)やESA(電子進角)など、最新のコンピューター制御システムを導入。最高出力64ps/6500rpm(ネット※)、最大トルク8.7kg-m/4000rpmを発生し、全域でワフル&トルクフルな加速性能を実現する。またサスペンションは、フロント/リアとも、バネ下重量の軽さとコンパクトさが特長のストラットを採用。そしてステアリングは、パワーアシスト機構を持たないラック・ピニオン式。ロック トウ ロック2.2回転の、まさにカート感覚の

ピンポイント・コーナーリングが満喫できる。

※「ネット」とはエンジンを車両搭載状態で測定したものです。





ハンドリングの楽しさを最優先。ピュア&シンブルな2シーター・コックピット。



軽量フルバケットシート採用。心地よい緊張感に満ちた、機能的なインテリア。(写真は左右ともメーカーセットオプションTYPE-L装着車、クラシックレッドのインテリア)



シート生地：ファブリック



標準仕様車
BODY COLOR/サイベリアブルー
+ベネシアングレーメタリック



シート生地：ファブリック

メーカーセットオプションTYPE-L装着車
BODY COLOR/クラシックレッド
+ベネシアングレーメタリック

Equipment

○メーカーセットオプションTYPE-L特別装備

EXTERIOR	<ul style="list-style-type: none"> オールプラスチックアウターパネル リアウインドーデフォグガー 異形ハロゲンヘッドランプ リアフィニッシャー
INSTRUMENT PANEL	<ul style="list-style-type: none"> エアコンディショナー 透過式メーターパネル照明 タコメーター ○MOMO製革巻きステアリングホイール ○MOMO製革巻きシフトノブ
SEAT	<ul style="list-style-type: none"> 一体成形フルバケットシート 運転席シートスライド
INTERIOR	<ul style="list-style-type: none"> 運転席フットレスト 防眩式ルームミラー 3ポジションルームランプ ○FM/AM電子チューナー付カセットオーディオシステム(リアウーハー装備) ○ハンドステップ ○トップサンシェード
SAFETY	<ul style="list-style-type: none"> サイドインパクトバー ハイマウントストップランプ シートベルト未装着警告灯 難燃性室内素材 安全合わせガラス

MECHANISM

4輪ディスクブレーキ
155/65R13 73Hラジアルタイヤ
(ホイール前・後 5J×13スチール)
○アルミホイール(シルバー)

MAKER OPTION (メーカーオプション)

4W-ABS

■スベアタイヤは応急タイヤT105/80D13となります ■速度警告装置、LSDはショップオプション(4W-ABSはTYPE-Lとの同時選択はできません。また、LSDとの同時装着もできません。) ■フェンダーミラー装着車も設定

Specifications

■ボディタイプ：2ドアクーペ ■車名・型式：マツダ・E-PG6SA ■エンジン：660DOHCインタークーラーターボ ■変速機形式・変速段数：マニュアルフロアシフト・5段 ■機種コード：ABA ■全長：3295mm ■全幅：1395mm ■全高：1150mm ■車両重量：720kg ■定員：2名 ■10・15モード燃費(運輸省審査値)：18.4km/ℓ ■60km/h定地燃費(運輸省届出値)：30.3km/ℓ ■最高出力(ネット)：64ps/6500rpm ■最大トルク：8.7kg-m/4000rpm ■燃料供給装置：EPI(電子制御燃料噴射装置) ■燃料およびタンク容量：無鉛レギュラーガソリン・30ℓ ■懸架方式(前・後)：ストラット式 ■主ブレーキ形式(前・後)：ディスク

※4W-ABS装着車はABB(メーカーセットオプションTYPE-LはABD)となります。●道路運送車両法による新型車届出数値 ●付属品：スベアタイヤ、標準工具一式 ●モード走行時における燃料消費率の表示は、順次「10モード」から「10・15モード」に切り替わります。「10・15モード」は都市内高速走行などが加味されているため、同じ車両で測定した場合「10モード」より平均的には7%程度高い値(自工会調べ)となります。なお、これらの燃料消費率は定められた試験条件のもとの値です。実際の走行時にはこの条件(気象、道路、車両、運転、整備などの状況)が異なってきますので、それに応じて燃料消費率が異なります。●エンジン出力表示には、ネット値とグロス値があります。「グロス」はエンジン単体で測定したもので、「ネット」とはエンジンを車両に搭載した状態とほぼ同条件で測定したものです。同じエンジンで測定した場合、「ネット」は「グロス」よりも約10%程度低い値(自工会調べ)となっています。●本カタログの写真は撮影条件により実物と印象が相違する場合があります。また、ボディカラーおよび内装色も実車と違って見えることがあります。詳しくは、営業マンにご確認下さい。●スタイル・諸元・色・機種などは予告なく変更することがあります。●製造事業者/マツダ株式会社



安全は私達の願い

安全速度で安心運転。シートベルトも忘れずに。
◆軽四輪自動車にも保管場所が必要です。

このカタログについてのお問い合わせは、お近くのオートザム販売店または株式会社オートザムお客様相談センターへどうぞ。Tel.03(3508)5155
〒100 東京都千代田区内幸町1丁目1番7号 株式会社オートザム
●このカタログは1993年3月現在のものです。 ZKG02B 9303MI

AUTOZAM